



2021年4月15日

報道関係各位

全住品、人材育成に関するオンラインセミナー 「イマドキの若手の育て方」を開催 ～能力を引き出し、定着率を上げるための指導術を学ぶ～

住宅業界の品質向上を目指す一般社団法人全国住宅技術品質協会（代表理事：山口喜廣、以下「全住品」）は、人材育成についてのオンラインセミナー「イマドキの若手の育て方」を2021年2月17日（水）、18日（木）に開催いたしました。

全住品は2016年、住宅建築に起因する不具合の撲滅や品質確保に向けた研鑽・研究、行政や関連団体との連携などを通じて住宅の安心・安全を追求し、業界全体の発展に寄与することを目的に設立。その活動の一環として建物検査・測量・地盤調査、工事に従事する方をはじめ、管理部門である労務担当者、人事担当者などを対象に様々な研修会やセミナーを開催して参りました。



現在、建設業界においては慢性的な人手不足が続き、特に技術職で若手の就業率は低下の傾向にあり、業界のこれからを担う人材の育成が喫緊の課題となっています。また、当協会が過去に開催した研修会やセミナーの際に実施したアンケート結果でも、会員企業が経営上の課題として「人材育成」が最も多く上げられたことから、今回これをテーマとしたセミナーを開催することとなりました。

株式会社ラーニングエンタテインメント代表、人材開発コンサルタントである阿部淳一郎氏を講師にむかえたセミナーでは、同社が培った「イマドキ」の若手の意識データを活用し、その考え方や行動を理解への理解を深め、あらためて指導方法を見直すとともに、成功体験と通じた達成感の積み重ねの重要性、一律ではなく若手個々の個性にあわせた仕事のレベル設定と指導方法の検討、共に信頼関係を構築するための「褒める：注意する」の割合などについて解説いただきました。

2日にわたって開催されたセミナーは、初日42名、翌日22名の計64名が参加。参加者からは「自分自身の考え方も変化していかなければならないと感じた」「若手の育て方の考えが間違っていなかったことを確信しました」など多くの声が寄せられました。また、今回の「人材育成」セミナーについて、さらにスキルアップを目指したいとの要望も多かったため、全住品では今後も同テーマによるセミナー開催を検討する予定です。

全住品では、今後も住宅業界の品質向上のため、住宅建築に起因する不具合の撲滅や安全衛生・品質確保に向けた研鑽・研究に会員企業とともに取り組んで参ります。

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人 全国住宅技術品質協会（<http://www.zenjyu-hin.or.jp/>）
事務局：東京都墨田区両国 2-10-14 両国シティコア 17F
担当：事務局 山田、藤森 TEL. 03-6863-8540